



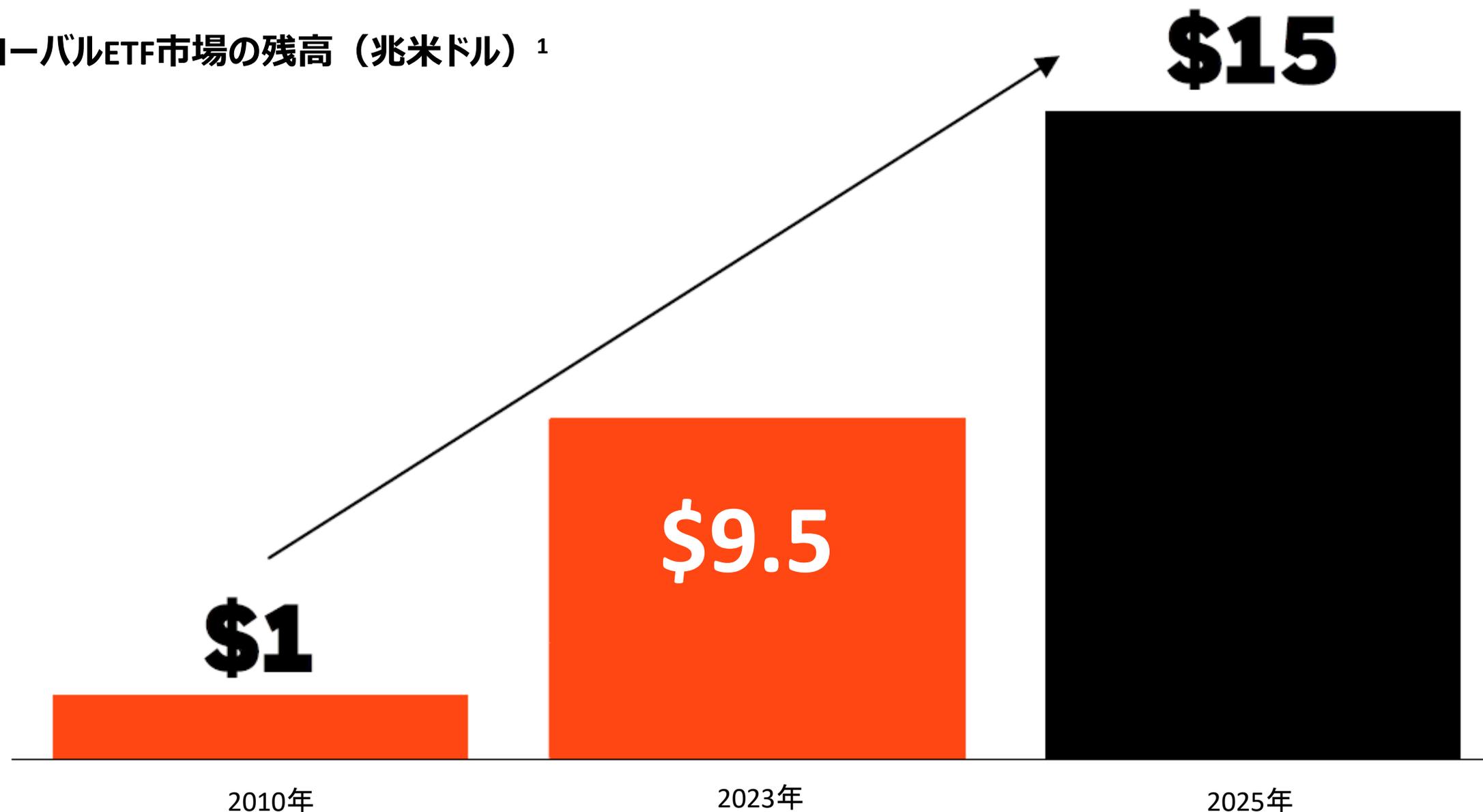
# 加速するグローバルETF市場の拡大と 成長ドライバー

ブラックロック ETF・インデックス運用部門 アジア太平洋地域責任者 マネージング・ディレクター ピーター・H・ローナー  
ブラックロック・ジャパン株式会社 ETF事業部門 ETF事業部長 ディレクター 越前谷 道平

2023年4月4日

# 2025年までに世界のETF市場の残高は15兆米ドルに達するだろう

グローバルETF市場の残高（兆米ドル）<sup>1</sup>

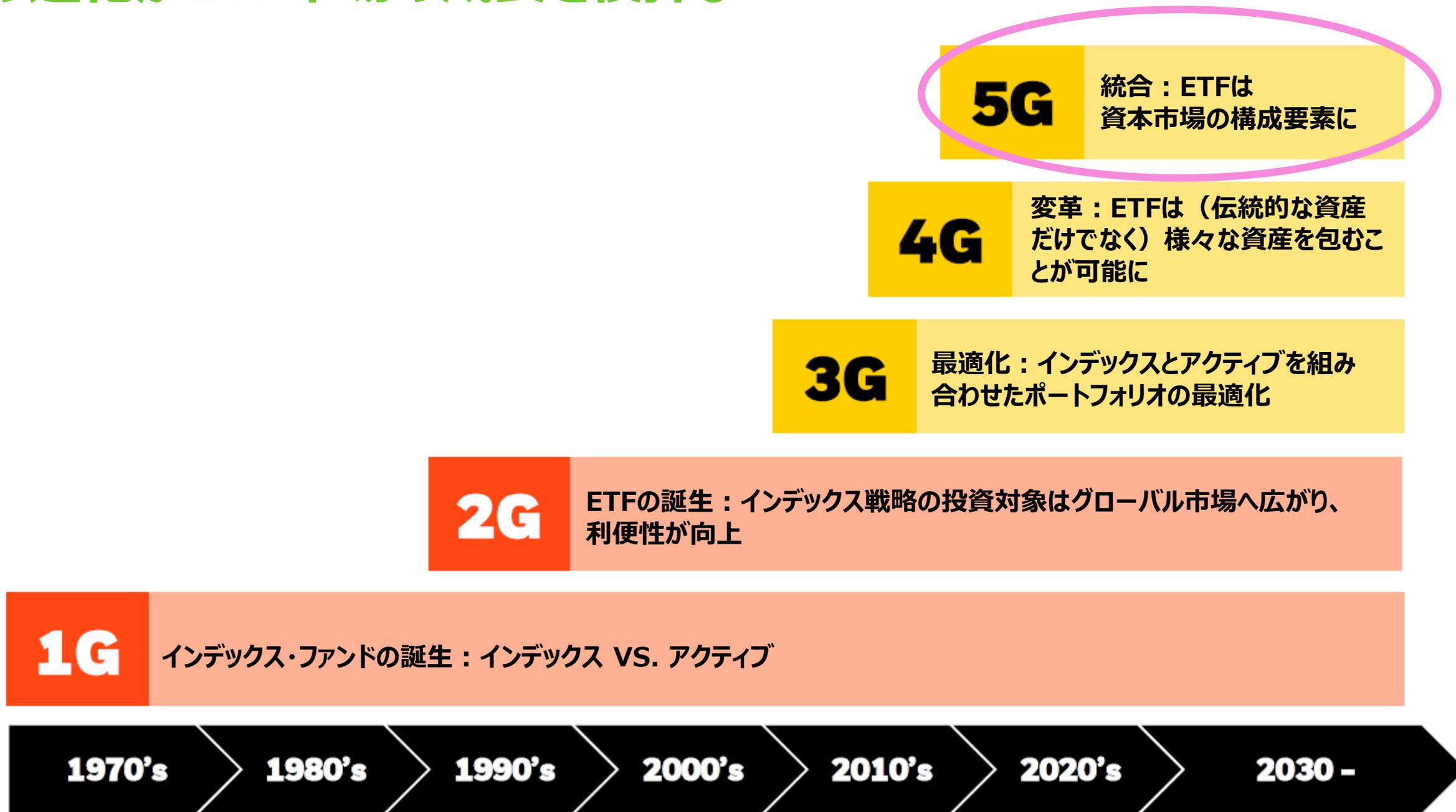


出所：ETFの市場残高はブルームバーグ。

1. 2025年のグローバルETF市場残高の見通しはブラックロックの2021年3月末現在の予想。2023年のETF市場残高は2月末時点。

当資料は、S&Pダウジョーンズ・インデックス主催の『第15回ETFコンファレンス』にご参加の機関投資家、金融商品取引業者等の方を対象に、資産運用のご参考となる情報提供を目的として作成されたものです。当資料をもって個別の金融商品取引を勧誘するものではありません。当資料は個人投資家向けに作成されたものではなく、当資料の複製、転載及び再配布等は堅くお断り致します。特定の金融商品取引のご検討に際しては、当該金融商品にかかる目論見書、契約締結前書面等の法定開示書類を十分お読み頂き、ご自身の判断と責任でなさるようお願い致します。

# ETFの進化がETF市場の成長を後押し



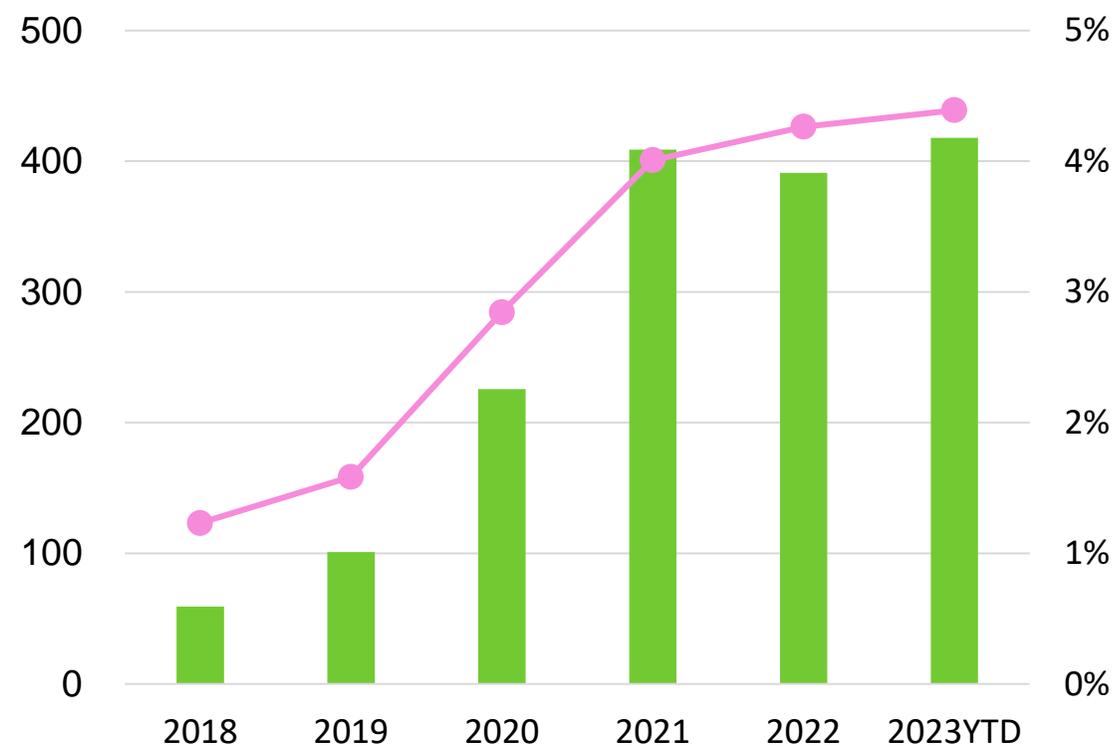
(イメージ図)

# 世界のサステナブルETF：残高および流入動向

サステナブルETFは、残高3,800億ドル程度の規模に拡大、全体に占める割合は4%超の水準に。

## サステナブルETFの残高推移

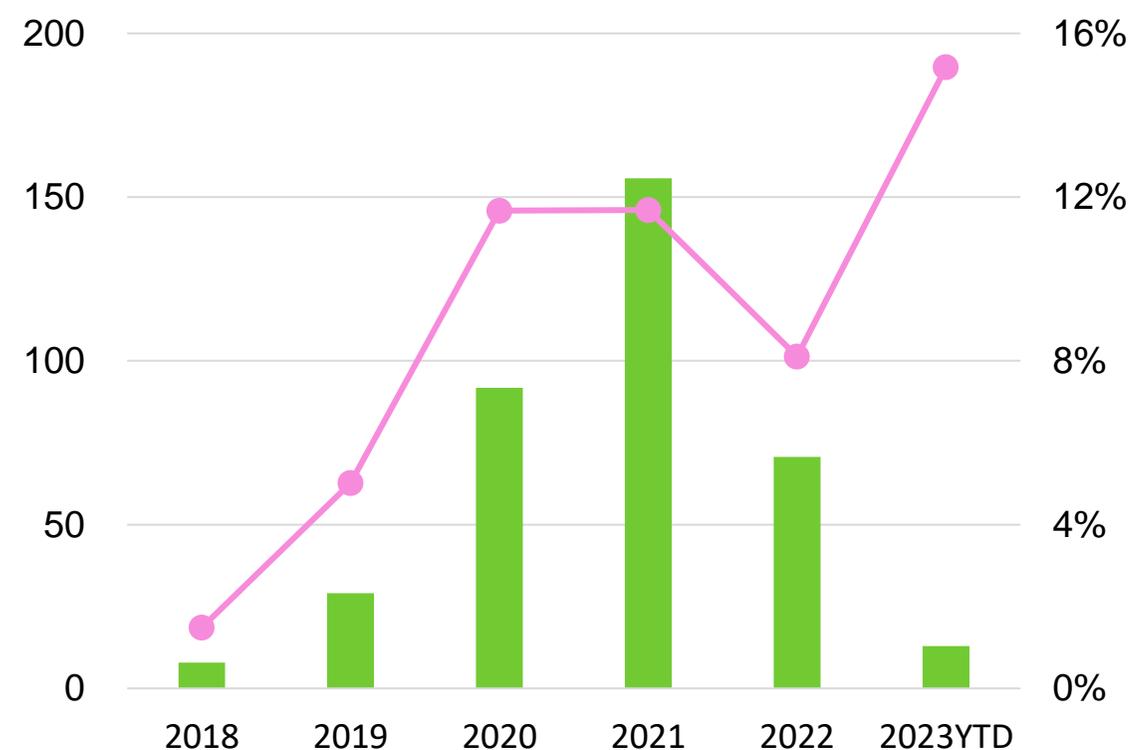
(10億米ドル)



■ サステナブルETF残高    ● 全ETFに占める残高の割合

## サステナブルETFの資金流出入推移

(10億米ドル)



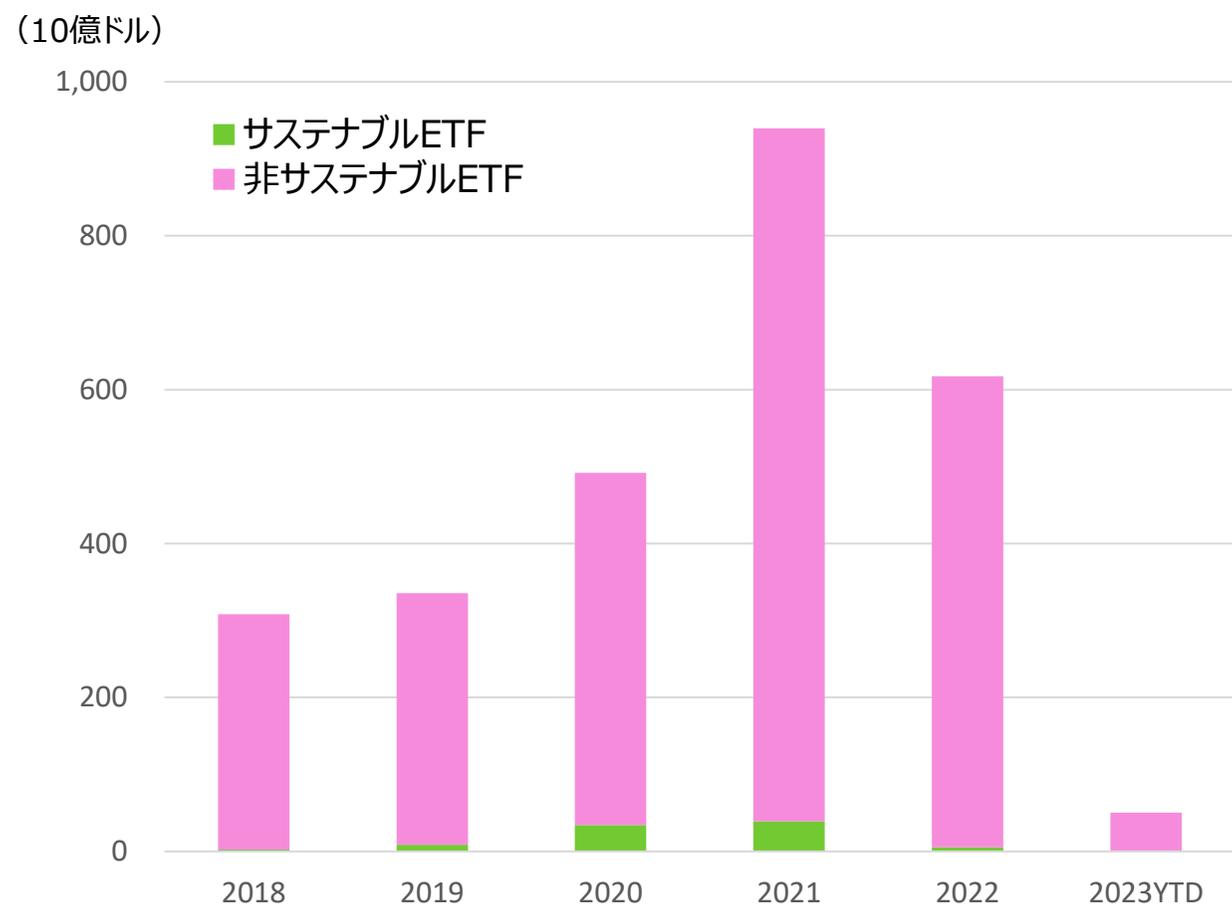
■ サステナブルETF資金流出入額    ● 全ETFに占める資金流出入額の割合

出所：BlackRock ETP Landscape。サステナブルETFは、ブラックロックがサステナブルに分類する1,554ETFに基づきます。2023年2月末時点。

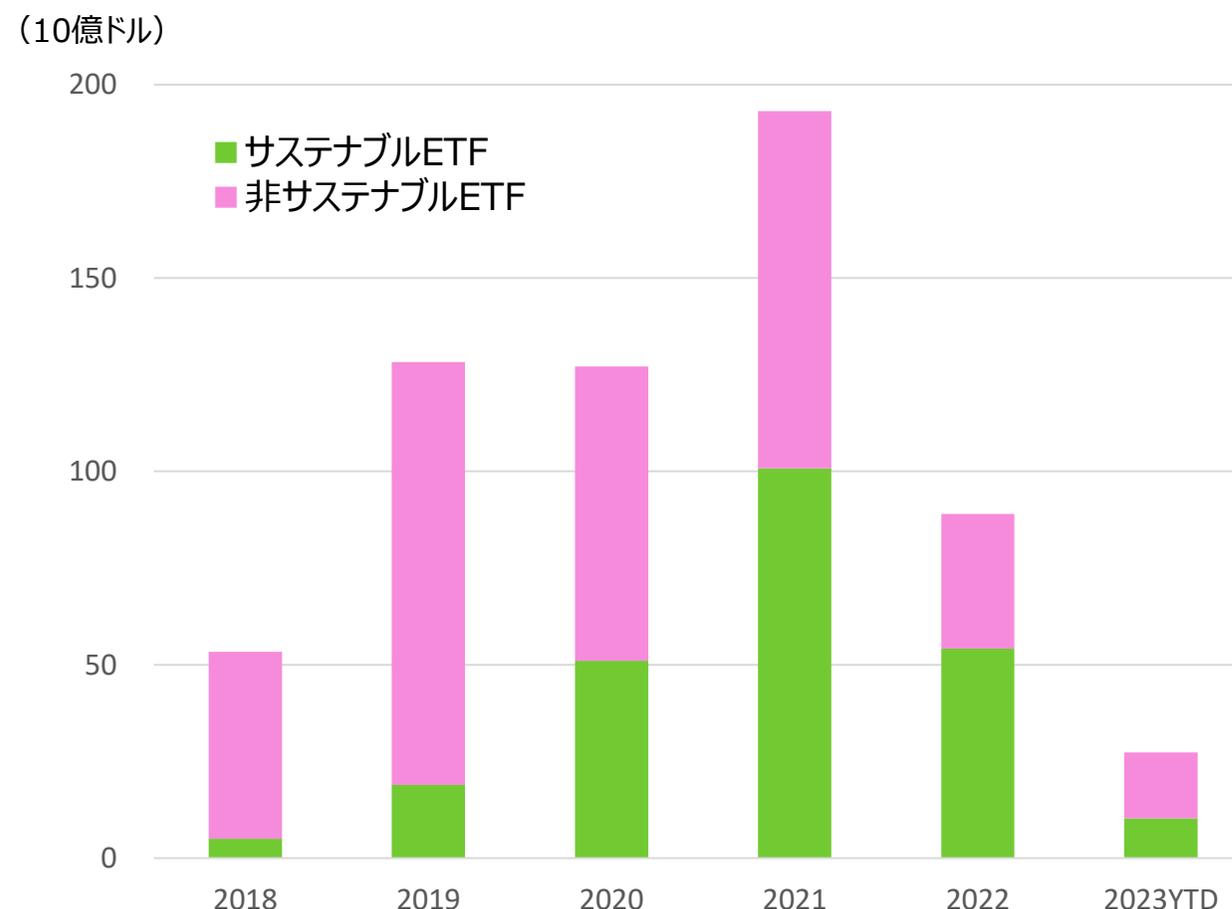
# 世界のサステナブルETF：地域別流入動向

サステナブルETFの資金流入をみると、欧州においては増加傾向にあり、2022年は資金フロー全体の6割を占める。

## 米国上場ETFの資金流出入



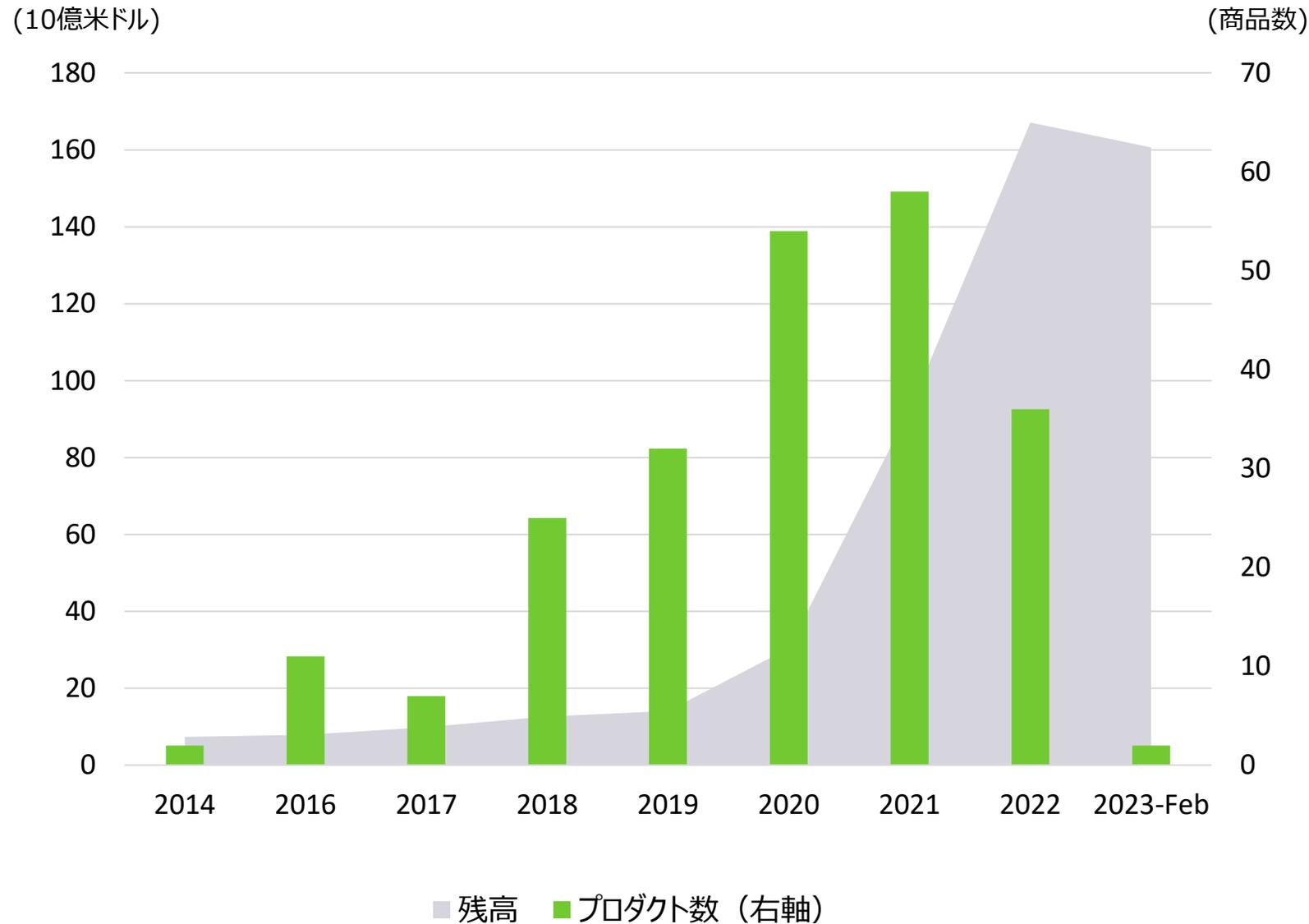
## 欧州上場ETFの資金流出入推移



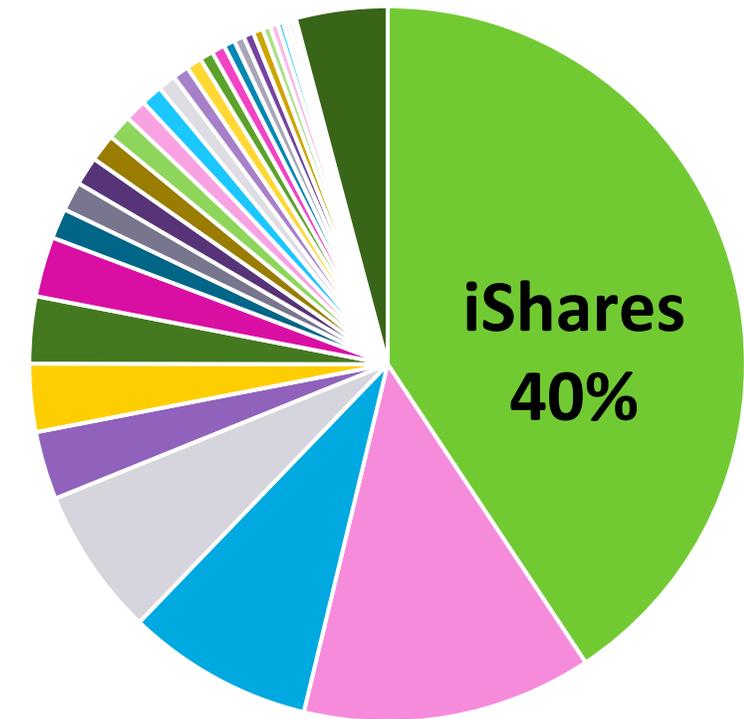
出所：BlackRock ETP Landscape。サステナブルETFは、ブラックロックがサステナブルに分類する1,554ETFに基づきます。2023年2月末時点。

# iシェアーズ サステナブルETF

iシェアーズ サステナブルETFの残高と各年の上場商品数（右軸）



iシェアーズ サステナブルETFの市場シェア  
(残高ベース、グローバル)



出所：BlackRock ETP Landscape。サステナブルETFは、ブラックロックがサステナブルに分類する1,554ETFに基づきます。残高および商品数はグローバルベース。2023年2月現在。

## 重要事項

投資に伴う一般的なリスクに加え、海外投資は、不利な為替変動、一般に認められた会計原則の相違、他国における経済または政治的不安定により、元本割れとなるリスクがあります。エマージング市場は、変動が大きく、取引高が比較的小さいことに加え、同様の要因に関連したリスクも高くなります。債券および債券ファンドの価値は金利の上昇に伴って減少します。また債券の発行者が元利金の支払い不能となったり、信用格付期間によりその債務の格付が引き下げとなったりする可能性にかかわる信用リスクにさらされています。本資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等については当社が保証するものではありません。また、ここに掲載されたブラックロックの意見、見解は、本資料作成日時点におけるものであり、今後、予告なく変更されることがあり、掲載された過去の実績および今後の予測は、なんら将来の成果を保証または示唆するものではありません。特定の任意の証券に関するリサーチあるいは投資アドバイスとして本情報に依拠すべきではありません。本資料の全部または一部分であってもブラックロック・インクの事前の許可なしにこれを複製・転用することは許諾されていません。

## リスクについて

弊社が投資一任契約または投資信託によりご提供する戦略は、全て、投資元本が保証されておりません。弊社が投資一任契約または投資信託によりご提供する戦略においては、主に国内外の株式、公社債、証券化商品及び投資信託等の値動きのある金融商品等を投資対象としております。また国内外の市場デリバティブ取引及び店頭デリバティブ取引を使用する戦略や金融商品等の買い持ちばかりではなく売り持ち手法を使用する戦略等もあります。したがって、以下のような、リスクがあります。

1. 金融商品等の価格は、各国の経済情勢、金利動向、株価動向、不動産市況動向、商品相場の動向等によって変動し、それによって損失を生じ、投資元本を毀損する可能性があります。
2. 当該金融商品等の発行者又は保証会社の経営や財務の状況、その変化及びそれに対する外部評価の変化等を直接・間接の原因として株価が変動し、それによって損失が生じ、投資元本を毀損する可能性があります。
3. 当該金融商品等に付された権利等を行行使する期間に制限がある場合には、この制限を直接・間接の原因として損失を生じ、投資元本を毀損する可能性があります。
4. 当該商品に何らかの売買制限が付されている場合及び流動性が十分ではない場合等には、売買の機会が制限を受け、これを直接・間接の原因として損失を生じ、投資元本を毀損する可能性があります。  
なお、弊社がご提供する戦略毎のリスクについては、投資対象とする金融商品等がそれぞれの戦略によって異なりますので、一律に表示することができません。従いまして実際に弊社戦略の提供を受けられる場合には、それぞれの提供形態にそってお客様に交付されます契約締結前交付書面、目論見書、投資信託約款及び商品説明書等をよくお読みいただき、その内容をご確認下さい。

## 取引に関するコスト等について

弊社が投資一任契約または投資信託によりご提供する戦略においては、3.294%（税別3.05%）を上限とした運用報酬をご負担いただきます。当該運用報酬の名目は、投資一任契約においては投資顧問報酬であり、投資信託の場合には信託報酬（弊社の収受分のみ）となります。また、この報酬料率には、投資一任契約または投資信託の運用資産内に国内外の投資信託等ファンドを組入れる場合、原則として、それらのファンドに係る運用報酬分をも含んだものとなっております。なお、この上限報酬料率は、本資料作成日現在、弊社がご提供する戦略のうち、最も高い報酬料率を設定している戦略のものとなります。弊社からご提供する戦略によっては、上述の運用報酬に加えて、運用実績に対して成功報酬を徴収させていただく場合があります。成功報酬料率の計算方法は、それぞれの戦略及び商品ごとに個別に規定されておりますが、一定の運用実績に対し32.40%（税別30%）を上限としております。この上限成功報酬料率は、弊社がご提供する、成功報酬適用戦略のうち、最も高い成功報酬料率を設定している戦略のものとなります。また弊社がご提供する投資信託等では、運用の一環として有価証券の貸付（セキユリティー・レンディング）を行う場合があります。この場合、有価証券の貸付から生じる収益に対し、50%（税込み）を上限とした率を乗じた額をその報酬として徴収させていただきます。上記の報酬以外にお客様にご負担いただく直接・間接の費用として、投資一任契約または投資信託の運用資産内にて組入れ資産の売買を行う場合に発生する売買手数料及びそれらに係る消費税等の租税があります。また、投資信託を売買する場合には、申込手数料、解約等手数料、信託財産留保金及びその他事務・管理費用等が課される場合がありますが、お客様が弊社が設定・運用を行う投資信託を直接購入される場合、及び、投資一任契約または投資信託の運用資産内にて投資信託等ファンドを組入れる場合に、これらを直接・間接にご負担いただくこととなります。これらの費用については、投資対象とする金融商品やそれらの売買の状況等によって異なりますので、一律に表示することができません。従いまして、実際に弊社戦略の提供を受けられる場合には、それぞれの提供形態にそってお客様に交付されます契約締結前交付書面、目論見書、投資信託約款及び商品説明書等をよくお読みいただき、その内容をご確認下さい。

## その他の重要事項

### <日本の投資家の皆様へ>

本資料は、ブラックロックのグループ会社（以下、「ブラックロック」という。）の一つであるブラックロック・インクが情報の提供を目的として作成したものであり、ブラックロック・ジャパン株式会社（以下、「弊社」という。）がS&P ダウ・ジョーンズ・インデックス主催『第15回ETFコンファレンス』用の資料として、本邦の機関投資家の皆さまにご提供するものです。

弊社及びブラックロック・インクは、本資料を以って個別の投資信託を含む有価証券等の売買等を勧誘するものではなく、情報の提供のみを目的としています。本資料は各種の信頼できると考えられる情報・データに基づき作成されておりますが、弊社及びブラックロック・インクはその正確性・完全性を保証するものではありません。また、本資料に掲載されたブラックロックの意見、見解は、本資料作成日時点におけるものであり、今後、予告なく変更されることがあります。本資料に掲載された過去の実績及び今後の予測は、なんら将来の成果を保証または示唆するものではありません。iシェアーズETFへの投資をご検討される際は、iシェアーズETFの取扱い金融商品取引業者にて上場有価証券等書面および外国証券情報等をご確認の上、ご自身でご判断下さい。

iシェアーズETFの価格は、連動を目標とする指数や為替の変動等や、iシェアーズETFの発行者および組入れた投資対象の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により変動します。このため、iシェアーズETFへの投資においては、投資元本を毀損するおそれがあります。iシェアーズETFにおいて生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

iシェアーズETFの売買の際の手数料は取扱い金融商品取引業者によって定められます。iシェアーズETFの売買にあたっては、この手数料の他に、外国金融商品市場等における売買手数料および公租公課その他の賦課金が発生することがあります。（現地法制度等により定められるため記載できません。）iシェアーズETFの売買にあたり、円貨と外貨、または異なる外貨間での交換をする際には、それぞれの取扱い金融商品取引業者で別途定められた手数料が課せられることがあります。なお、iシェアーズETFの運用報酬・管理報酬等については、取扱い金融商品取引業者にてご確認ください。

本資料にてご紹介した運用戦略等のご提供は、原則として、（1）弊社との投資一任契約の締結、または、（2）弊社が設定・運用を行う投資信託の購入により行われることとなります。ただし、必ずしも、全ての戦略について、投資一任契約および投資信託により提供を行っているわけではありませんので、ご承知おきください。

適格機関投資家のお客様において、投資一任契約の締結によらず当戦略の採用をご検討される場合には、別途弊社営業担当までご連絡下さい。

### <著作権について>

本資料の著作権は、ブラックロック・ジャパン株式会社に帰属し、全部又は一部分であってもこれを複製・転用することは社内用、社外用を問わず許諾されていません。

©2023 BlackRock Japan Co., Ltd. All rights reserved. iShares® (iシェアーズ®)およびBlackRock® (ブラックロック®)はブラックロック・インクおよび米国その他の地域におけるその子会社の登録商標です。他のすべての商標、サービスマーク、または登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。※本資料で言及されている指数の著作権その他一切の知的財産権は、指数毎の提供会社に帰属します。指数提供会社は、iシェアーズETFのいずれに関しても出資、保証、発行、販売、または販売促進を行うものではなく、またiシェアーズETFへの投資の妥当性についていかなる表明も行いません。ブラックロックは上記の指数提供会社の関連会社ではありません。

## ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ウェブサイト <http://www.blackrock.co.jp>

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館 Tel: 03-6703-4110 (ETF事業部)